

SIMPLIA ご紹介資料

SIMPLIA/TF-MDPORT

(開発資産流用支援ツール)

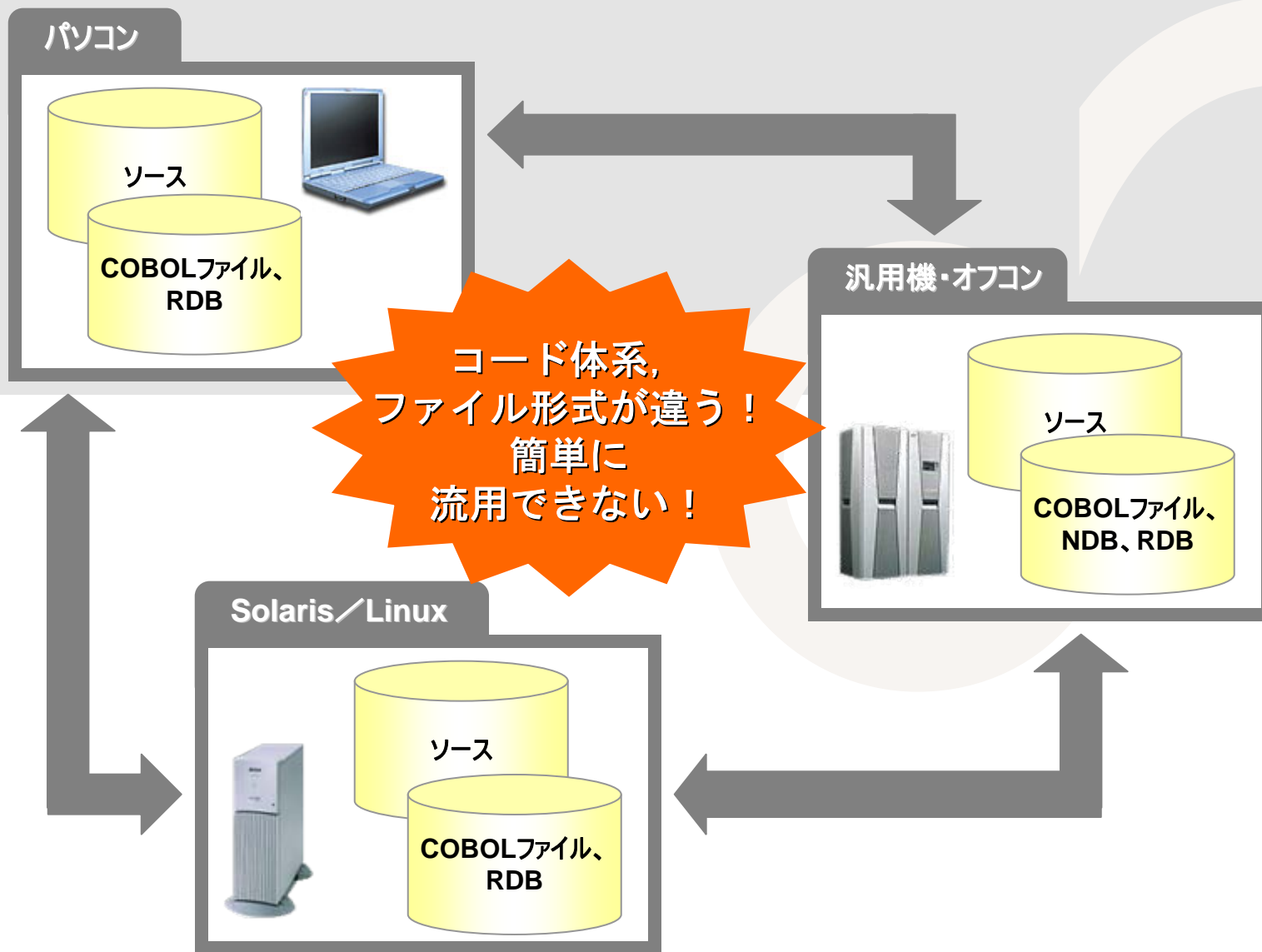
- TF-MDPORT 総合ご紹介資料 -

第 8 版

目次

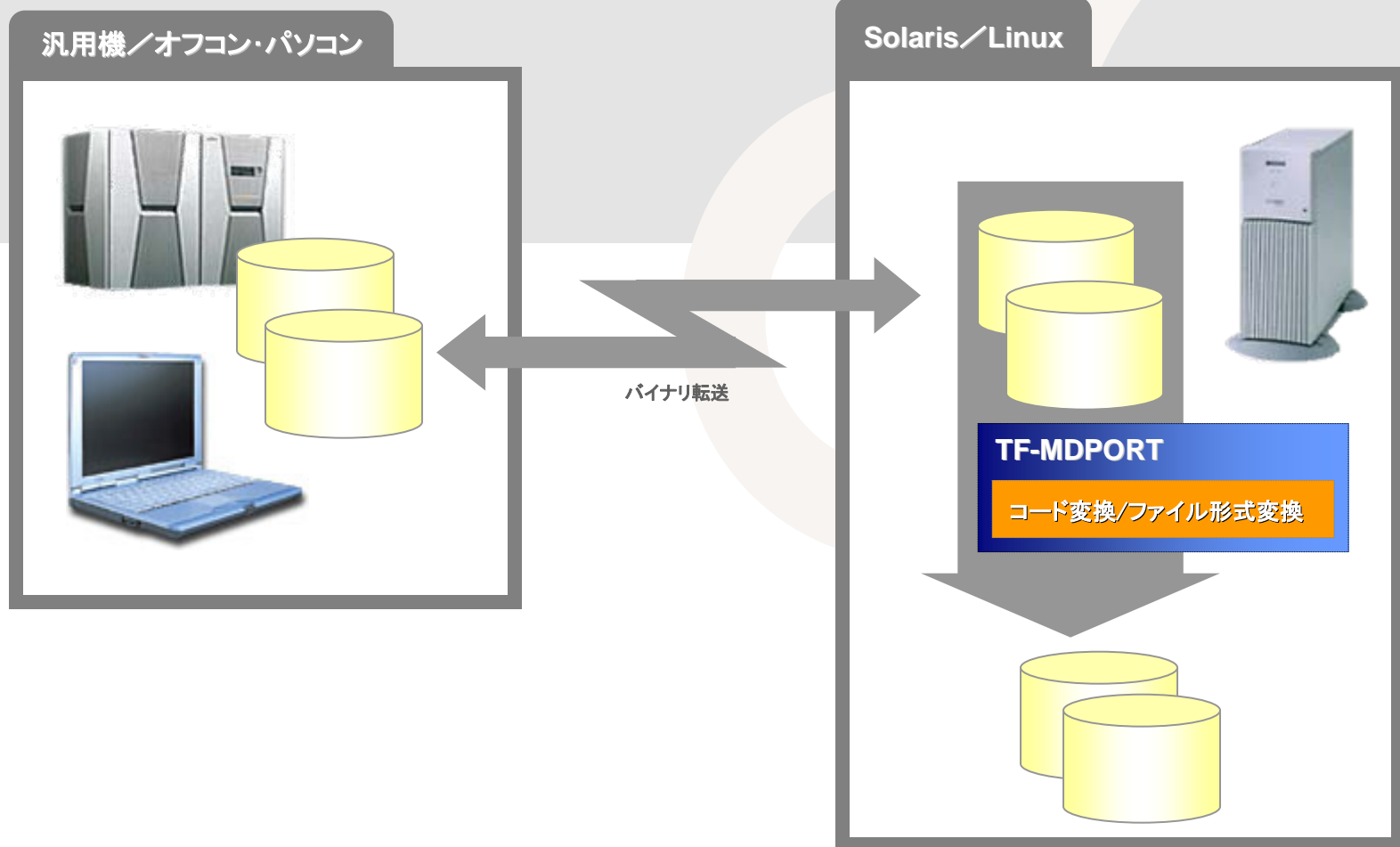
- 従来の問題点
- TF-MDPORTご紹介
- TF-MDPORT適用効果
- TF-MDPORT適用事例
- TF-MDPORT機能概要
 - ファイル変換機能
 - 変換方法
 - 文字コード変換機能
 - コード変換／レコード変換部品
 - コード変換／レコード変換関数
- 動作環境
- 製品一覧
- プログラムサポートサービスについて

従来の問題点



TF-MDPORTご紹介

SIMPLIA/TF-MDPORTは、汎用機/オフコン・パソコンとSolaris, Linux間の、コード/ファイル形式変換を行うツールです。

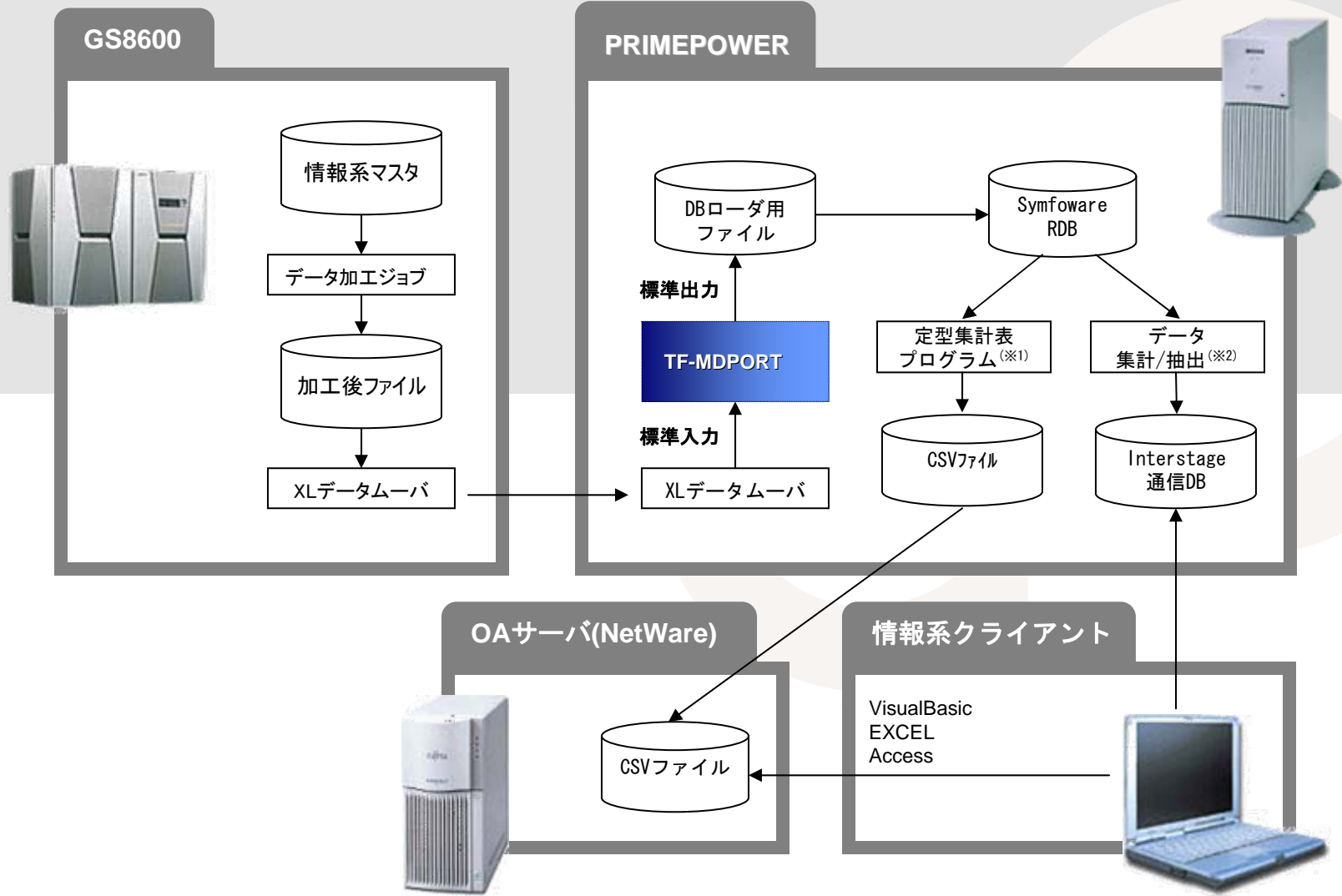


TF-MDPORT適用効果

プラットフォーム間でのデータ流用が可能
(コード, ファイル形式を幅広くサポート)

マルチベンダー環境での資産流用が可能

TF-MDPORT適用事例



- ※1：データ集計/抽出→Interstageを使用したオンライン照会型アプリケーション
- ※2：定型集計表プログラム→クライアント側で使用するデータを作成するサーバアプリケーション
- ※3：SIMPLIA/TF-MDPORT 標準コード対応版 を使用

TF-MDPORT機能概要

ファイル変換機能

Solaris版、Linux版、Linux for Itanium版

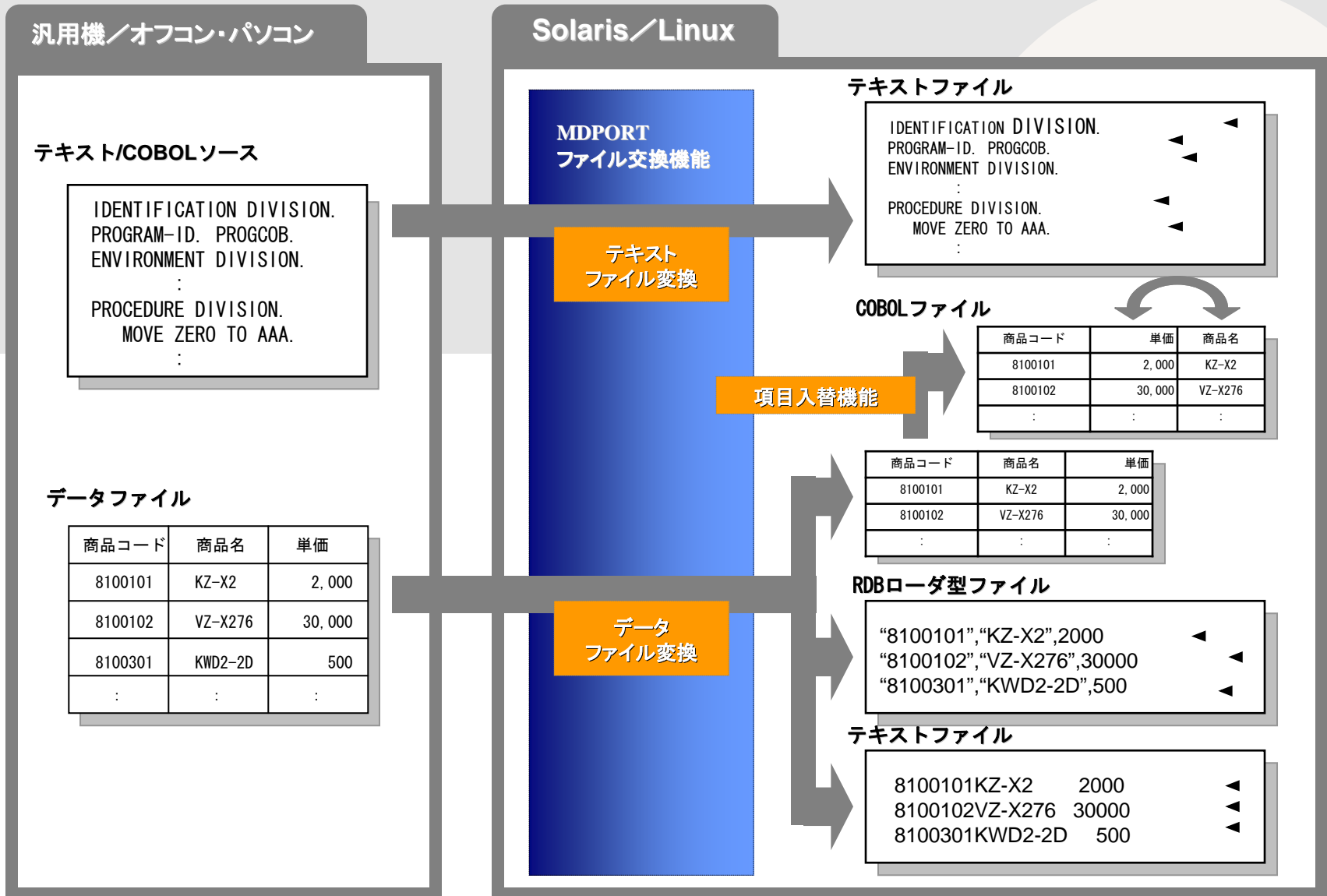
文字コード変換機能

Solaris版、Linux版、Linux for Itanium版

コード変換／レコード変換部品

Solaris版、Linux for Itanium版

1. ファイル変換機能



1-1.変換方法

■ テキストモード変換

- 汎用機／オフコンでの固定長および可変長レコードのファイルと、Solaris／Linux、MS-DOSのテキスト型ファイル間の変換

■ データファイル変換

- 以下のファイル形式間の変換
 - データファイル
(汎用機上の順ファイルをファイル転送や外部媒体等で移入したバイナリファイル)
 - Solaris／Linux上のCOBOLファイルシステム
 - RDBローダ型ファイル
(Symfoware、Oracle、informixの入力形式をサポート)
- レコードのレイアウトを定義文と呼ばれるCOBOLのレコード記述で定義

2.文字コード変換機能

下記の文字コード間での文字コード変換を行うことができます。

○:指定可 -:指定不可

変換元 \ 変換先	EUC	シフトJIS	JIS	EBCDIC(カナ) +JEF	EBCDIC(カナ) +他社漢字コード	Unicode (UTF-8、UCS-2))
EUC	○	○	○	○	○	○
シフトJIS	○	○	○	○	○	○
JIS	○	○	-	-	-	-
EBCDIC(カナ)+JEF	○	○	-	-	-	○
EBCDIC(カナ)+他社漢字コード	○	○	-	-	-	○
Unicode(UTF-8、UCS-2)	○	○	-	○	○	○

各日本語コードは、JIS非漢字・JIS第1水準漢字・JIS第2水準漢字に対応しています。
各コード体系の利用者定義文字は、利用者定義変換テーブルで指定することにより変換できます。

JISコードとして、以下のコード体系に対応しています。

- ASCIIおよびJISコード
- ASCIIおよび78JISコード
- EBCDICおよびJISコード
- EBCDICおよび78JISコード

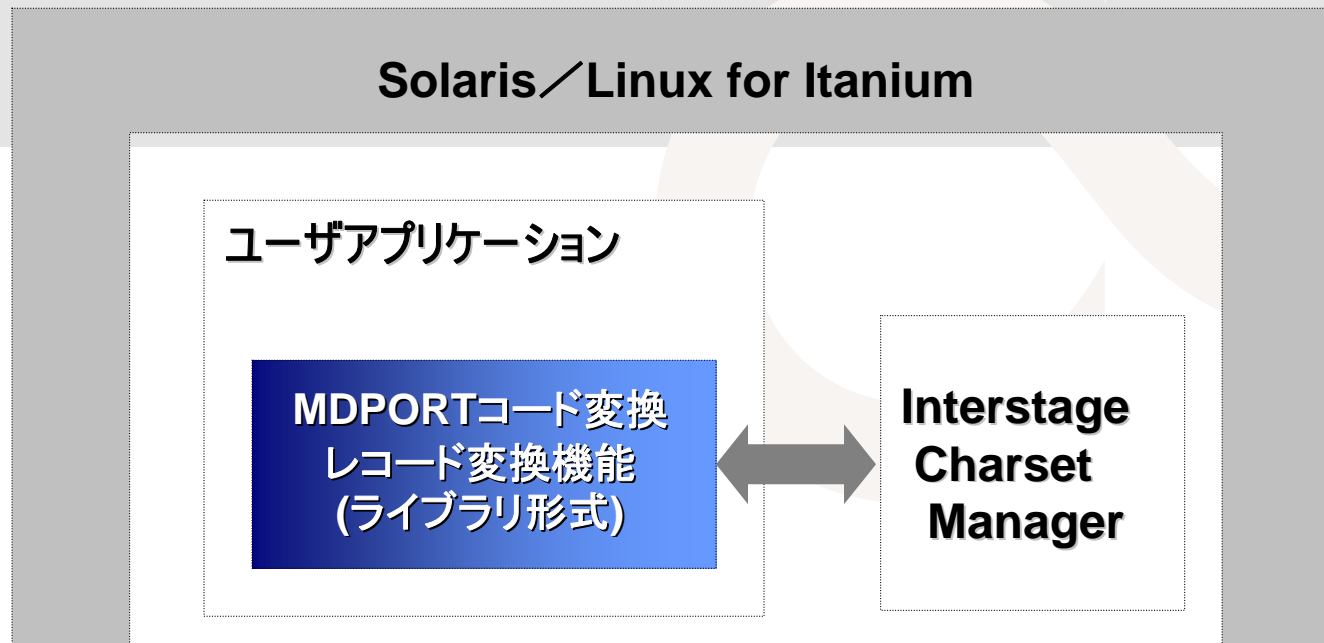
富士通以外の他社コードとして、以下の日本語コード体系に対応しています。

- IBM日本語コード
- 日立KEISコード
- 日本電気JIPS(E)コード
- 日本電気JIPS(J)コード

3.コード変換／レコード変換部品

Solaris版／Linux for Itanium版のみ

コード変換／レコード変換機能は、Solaris／Linux for Itanium版で提供している関数群です。



3-1.コード変換／レコード変換関数

Solaris版／Linux for Itanium版のみ

コード変換関数

No.	関数名	機能
1	MDCOINIT()	使用するコード変換関数の宣言を行ないます。
2	MDCOFREE()	コード変換終了処理を行ないます。
3	MDCOSTAT()	詳細エラー情報を取得します。
4	MDCOEBEU()	EBCDICからEUC(半角英数カナ)に変換します。
5	MDCOEBJ7()	EBCDICからJIS7に変換します。
6	MDCOEBJ8()	EBCDICからJIS8に変換します。
7	MDCOEUEB()	EUC(半角英数カナ)からEBCDICに変換します。
8	MDCOEUJ7()	EUC(半角英数カナ)からJIS7に変換します。
9	MDCOEUJ8()	EUC(半角英数カナ)からJIS8に変換します。
10	MDCOEUJE()	EUCからJEFに変換します。
11	MDCOEUJ1()	EUCからJISに変換します。
12	MDCOEUSJ()	EUCからSJISに変換します。
13	MDCOJ7EB()	JIS7からEBCDICに変換します。
14	MDCOJ7EU()	JIS7からEUC(半角英数カナ)に変換します。
15	MDCOJ7J8()	JIS7からJIS8に変換します。
16	MDCOJ8EB()	JIS8からEBCDICに変換します。
17	MDCOJ8EU()	JIS8からEUC(半角英数カナ)に変換します。
18	MDCOJ8J7()	JIS8からJIS7に変換します。
19	MDCOJEEU()	JEFからEUCに変換します。
20	MDCOJEJ1()	JEFからJISに変換します。
21	MDCOJESJ()	JEFからSJISに変換します。
22	MDCOJIEU()	JISからEUCに変換します。
23	MDCOJIFE()	JISからJEFに変換します。
24	MDCOJISJ()	JISからSJISに変換します。

レコード変換関数

No.	関数名	機能
1	MDP_init()	変換パスの宣言、レイアウトファイルの指定、
2	MDP_conv()	変換に使用する領域の動的確保等、コード変換
3	MDP_fin()	の初期処理を行ないます。
4	MDP_stat()	MDP_init()で指示された内容に従ってコード変

製品一覧 (Solaris)

MDPORT Solaris版	バージョン レベル	CPU数	価格(千円) ※	プログラムサポート	
				月額(千円)	年額(千円)
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	K	150 ~	6	66
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	L	300 ~	12	132
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	M	600 ~	24	264
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	N	1200 ~	48	528

MDPORT Solaris版 V6移行用	バージョン レベル	CPU数	価格(千円) ※	プログラムサポート	
				月額(千円)	年額(千円)
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	K	75 ~	-	-
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	L	150 ~	-	-
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	M	300 ~	-	-
SIMPLIA/TF-MDPORT V6	V06L02	N	600 ~	-	-

※ 価格はシステムグループ(CPU数)により異なります。

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
日本語Solaris	2.5.1以降	○		インテル系での動作は未確認です。
Sun日本語COBOL	1.0以降		○	左記のいずれか1つが必要 COBOL85ファイルシステムのファイルを入出力として指定する 場合にコンパイラが必要です。
PowerCOBOL97	V6.0以降			
NetCOBOL	V7.0以降			
標準コード変換	1.0.2以降		○	左記のいずれか1つが必要 富士通標準コード変換(iconv)を使用する場合に必要です。
SystemWalker CharsetMGR	5.0以降			
Interstage Charset Manager	V6.0以降			
Interstage Charset Manager	V9.0以降		○	バリデーション機能を使用する場合に必要です。(※)

※バリデーション機能の詳細については、以下のInterstage Charset ManagerのWebサイトを参照ください。
<http://interstage.fujitsu.com/jp/output/charsetmgr/>

製品一覧 (Linux)

MDPORT Linux版	バージョンレベル	CPU数	価格(千円) ※	プログラムサポート	
				月額(千円)	年額(千円)
SIMPLIA/TF-MDPORT V5	V05L05	K	150 ~	6	66
SIMPLIA/TF-MDPORT V5	V05L05	L	300 ~	12	132
SIMPLIA/TF-MDPORT V5	V05L05	M	600 ~	24	264
SIMPLIA/TF-MDPORT V5	V05L05	N	1200 ~	48	528

※ 価格はシステムグループ(CPU数)により異なります。

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
RedHat Enterprise Linux	4以降	○		
NetCOBOL	V8.0以降		○	COBOL85ファイルシステムのファイルを入出力として指定する場合にコンパイラが必要です。
Interstage Charset Manager	V7.0以降		○	JIS、Unicodeの変換を行う場合は必要です。
Interstage Charset Manager	V9.0以降		○	バリデーション機能を利用する場合は必要です。(※)

※バリデーション機能の詳細については、以下のInterstage Charset ManagerのWebサイトを参照ください。
<http://interstage.fujitsu.com/jp/output/charsetmgr/>

製品一覧 (Linux for Itanium)

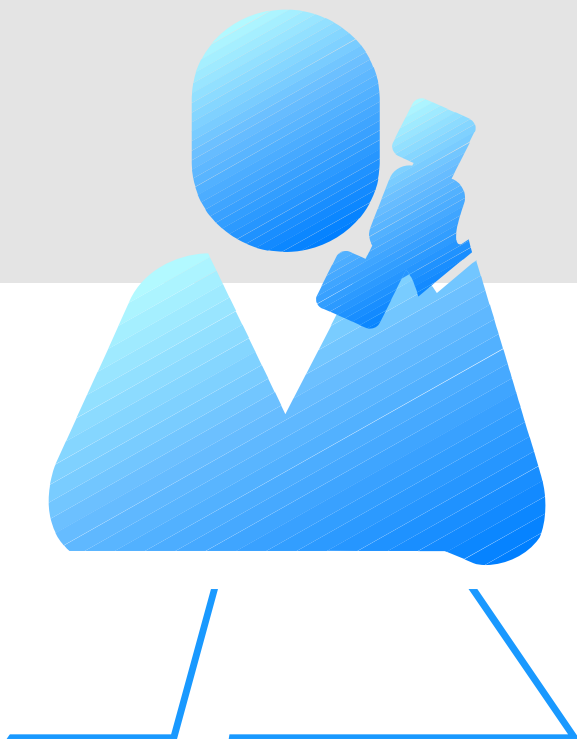
MDPORT Linux版	バージョン レベル	価格(千円)	プログラムサポート	
			月額(千円)	年額(千円)
SIMPLIA/TF-MDPORT メディアパック V5	V05L05	10	-	-
SIMPLIA/TF-MDPORT ライセンス V5	V05L05	150	6	66
SIMPLIA/TF-MDPORT 追加プロセッサL V5	V05L05	120	6	66
SIMPLIA/TF-MDPORT 追加使用权 V5	V05L05	120	6	66

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
RedHat Enterprise Linux AS(v. 4 for Itanium)	v. 4以降	○		
NetCOBOL	V8. 0以降		○	COBOL ファイルシステムのファイルを入出力として指定する場合にコンパイラが必要です。
Interstage Charset Manager	V7. 0以降		○	JIS、Unicodeの変換を行う場合は必要です。
Interstage Charset Manager	V9. 0以降		○	バリデーション機能を利用する場合は必要です。(※)

※バリデーション機能の詳細については、以下のInterstage Charset ManagerのWebサイトを参照ください。
<http://interstage.fujitsu.com/jp/output/charsetmgr/>

プログラムサポートサービスについて

～ お客様のご要望にお答えします ～



製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい



Q/Aアンサーサービス

障害を未然に防ぐために、障害の情報を提供して欲しい



障害情報通知サービス

SIMPLIA／関連製品の最新情報、開発計画を知りたい



ニュースレター送付サービス

導入検討中のSIMPLIA製品を使用してみたい



トライアルユースサービス

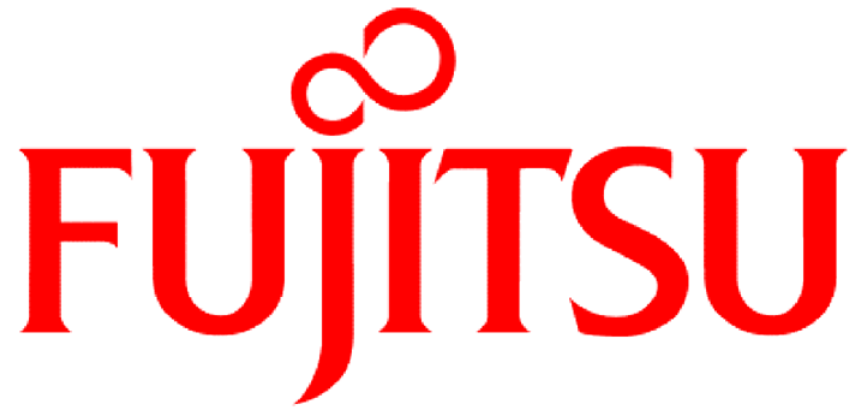
レベルアップ版は無償で提供して欲しい



無償レベルアップサービス

SIMPLIAホームページ

<http://software.fujitsu.com/jp/simplia/>



FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE